

高齢者の生活と健康に関する調査等の速報値について

1 調査期間について

平成25年12月16日（月）～平成26年1月11日（金）
 ※介護サービス事業者調査は1月17日（金）まで延長

2 調査方法について

種 別	調査対象
A 高齢者調査	郵送配布・郵送回収
B 若年者調査	郵送配布・郵送回収
C 介護サービス事業者調査	WEB調査（市ホームページ上の調査専用回答画面への入力による回答）、及び希望した事業者については、郵送配布・郵送回収

3 回収結果

種別		調査票 配付枚数	有効回収数	有効回収率
A 高齢者調査	高齢者一般調査	8,924	4,445	49.8%
	居宅サービス 利用者調査	7,466	2,897	38.8%
	居宅サービス 未利用者調査	3,807	1,501	39.4%
小計		20,197	8,843	43.8%
B 若年者調査		1,200	403	33.6%
C 介護サービス事業者調査		1,709	1,251	73.2%

4 中間取りまとめ（速報値）について

別添資料「すこやかアンケート及び介護サービス事業者に関するアンケート
 【中間取りまとめ（速報値）】」参照
 ※「A高齢者調査」，「B若年者調査」，及び「C介護サービス事業者調査」の単
 純集計結果を掲載

5 報告書（調査結果）について（案）

(1) 構成及び主な集計・分析等

① 本冊（従来と同様のもの、全市域を単位とした調査）

○高齢者調査及び若年者調査

〈集計〉単純集計，性別集計，年齢別集計，住居形態別集計，
家族構成別集計，要介護度別集計 等

〈分析〉前回調査結果との比較分析

リスク評価結果分析

※ 前回（平成22年度実施）調査では，高齢者一般，居宅サービス利用者，居宅サービス未利用者の調査結果を別々に掲載していたが，今回は速報版と同様，一つの質問に対し，高齢者一般，居宅サービス利用者，居宅サービス未利用者の調査結果を一括して掲載する予定

○介護サービス事業者調査

〈集計〉単純集計，サービス種別集計，
サービス提供区分（居宅・施設・地域密着型）別集計等

〈分析〉前回調査結果との比較分析

国等調査結果との比較分析

本市の現状を踏まえた分析

② 別冊（今回新たに作成するもの、日常生活圏域を単位とした調査）

○ 日常生活圏域ニーズ調査

〈集計〉性別集計，年齢別集計，要介護度別集計 等

〈分析〉全市域の調査結果との比較分析

リスク評価結果分析

※リスク評価結果分析について

- ・ 今回の調査では，第6期介護保険事業計画の策定にあたり，地域の高齢者の課題や必要なサービス等をよりの確に把握するため，国より示された「日常生活圏域ニーズ調査票」の調査項目を取り入れている。
- ・ 国が示す「日常生活圏域ニーズ調査票」では，介護予防事業の「基本チェックリスト」や，「日常生活動作能力（ADL）」などの指標の判定に関する調査項目が設定されており，これらの調査項目を使用し，各指標の判定を行う。

(2) 調査結果分析後の活用方法（案）

- ・ 調査結果から把握した高齢者の実態や介護サービスの利用状況及び今後の利用意向等を第6期京都市民長寿すこやかプラン策定のための基礎資料として活用
- ・ 圏域ごとの調査結果について，各区役所・支所及び高齢サポートに提供し，地域ケア会議をはじめ関係機関が参加する会議において日常生活圏域を対象とした地域の課題・ニーズや必要となるサービス等を把握・分析するための資料として活用